



町のすがた

(4月1日現在)

人口 男 3,296人 (-6)  
女 3,522人 (-2)  
計 6,818人 (-8)  
世帯数 1,652 (-1)  
( )は3月1日との比較

4

第229号  
毎月15日発行  
定価1部 20円

昭和62年4月15日  
発行 新潟県三島郡三島町役場  
印 刷 長岡市総合印刷 KK中 越

(昭和62年4月15日発行)

## 町がおすすめする新しい街づくり 緑と光をもとめて…町外からの申し込みあいつぐ

町では今、鳥越、新保、吉崎、上岩井の三地区で宅地分譲を行っています。

恵まれた自然、便利な交通環境そして低価格の好条件に、町外から申し込みがあいついでいます。申し込みは役場内企画調整課(☎42-2221)まで。



池津栄佐雄さん

長岡に近いし、バスも30分おきに通るので交通の便がよい所です。



新保住宅用地

第229号  
毎月15日発行  
定価1部 20円

昭和62年4月15日  
発行 新潟県三島郡三島町役場  
印 刷 長岡市総合印刷 KK中 越

広報みしま



いい汗かこう  
5.24 西山連峰登山  
マラソン大会

町関係では次の三名の方がモニターを務められます。  
◎丸山昇次さん(脇野町)  
◎大原利幸さん(上条)  
◎青柳和代さん(七日市)

地域における交通安全をかるため、交通安全運動や交通規則等について建設的な意見や要望述べる交通モニター制度が今年度発足しました。

テレホンサービス  
4~5月分の予定  
新潟県消費生活センター  
「ハイ県くらしのダイヤルです」  
=ダイヤルしましょう  
☎(025)285-7000=

※情報は正午に切り替えます。

暖房器具のシーズン後の手入れ	4月20日~4月27日
窓のクリーンアップ	4月27日~5月2日
消費生活相談事例	5月2日~5月11日
消費者の日	5月11日~5月18日

\*緊急な消費生活情報は予定を変更することがあります。

## 訪問販売に強くなる 六ヶ条



## 役場人事

このほど脇野町の河内伴次さんから三島町社会福祉協議会に多額のご寄附をいただきました。

社会福祉事業の一環として、特に在宅福祉向上のため有効に活用させていただきます。

四月一日付で次のとおり、役場職員の異動・採用等がありました。(カッコ内は旧職名等)

■異動 ◇三島町・与板町ガス企業団事務局長遠藤栄助(企画調整課長)→(三島町・与板町ガス企業団事務局長) ◇企画調整課長奈良場西恭子(収入役室)・主事野島健司(教育委員会) ◇住民課主事小熊静子(議会事務局) ◇産業課主事西郁子(税務課) ◇議会事務局主事中野芳美(住民課) ◇教育委員会主事井村昭夫(収入役) ◇産業課主事補池田哲(産業課) ◇採用 ◇総務課主事遠藤正敏、主事中野芳美(住民課) ◇教育委員会主事井村昭夫(収入役)



## 俳句



## 今月の納税

▽固定資産(都市計画)税 第一期分  
▽国民健康保険税 四月期分  
▽水道料金 四月分  
▽ガス料金 四月分

指先の動く加減や種を聞く  
眠りゆて頭刈られし春うらら  
老いし身に馴れぬ水仕の春寒し  
硝子窓四角の眺め牡丹雪  
川端に声のあつまる種遊び  
灯油を買ひ足すほどに寒もどり  
行先の達ふバスやり春駆雨  
山廻りの土産としたる路の薹  
腰のばしどきのばし畠打つ  
早春の掃出し口の風返す  
もみがらの煙のゆくへ日脚伸ぶ  
木戸恵津  
大滝著風  
中村道雲  
安達南風  
九山義應  
井上蝶子  
尾竹花翠  
遠藤素木  
棚橋比呂志

広報  
小林議会議長さんに  
表彰状



小林太左衛門氏

A black and white portrait of Kobayashi Taisaburou, an elderly man with dark hair, wearing a suit and tie, looking slightly to his left.

去る三月六日、昭和六十二年  
第一回三島町議会定例会が開会され、会期を十五日間と定めて審議を行い、昭和六十二年度一般会計予算及び特別職の職員給与に関する条例の一部改正などがいずれも原案どおり可決されました。

# 第一回定例議会

- ◆昭和六十一年度三島町一般会計補正予算（第七号）及び同（第八号）について

◆昭和六十一年度三島町国民健康保険特別会計補正予算（第四号）について

◆昭和六十一年度三島町老人保健特別会計補正予算（第二号）について

◆昭和六十一年度三島町下水道事業特別会計補正予算（第四号）について

條例等關係

- ◆議会の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
  - ◆特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償並びに地方自治法第二〇七条による費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
  - ◆特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
  - ◆三島町教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について
  - ◆三島町消防団員の定員、任免給与、服務等に関する条例の

۱۷۰

- ◆三島町下水道事業受益者負担に関する条例について
  - ◆三島町分担金徴収条例の一部を改正する条例について
  - ◆三島町保育所設置に関する条例の一部を改正する条例について
  - ◆三島町老人医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について
  - ◆三島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
  - ◆三島町重度心身障害者医療費助成に関する条例の全部を改正する条例について
  - ◆三島町道路占用料徴収条例について
  - ◆土地の取得について

二十一

- 大字吉崎地内外に土地を取得  
しようとすることについて。

予 算

  - ◆ 昭和六十二年度三島町一般会計予算について
  - ◆ 昭和六十二年度三島町国民健康保険特別会計予算について
  - ◆ 昭和六十二年度三島町老人保健特別会計予算について
  - ◆ 昭和六十二年度三島町下水道事業特別会計予算について
  - ◆ カントリー・エレベーター建設費助成に関する講願について
  - 講願者 三島中部農業協同組合長



活力と魅力あふれる町

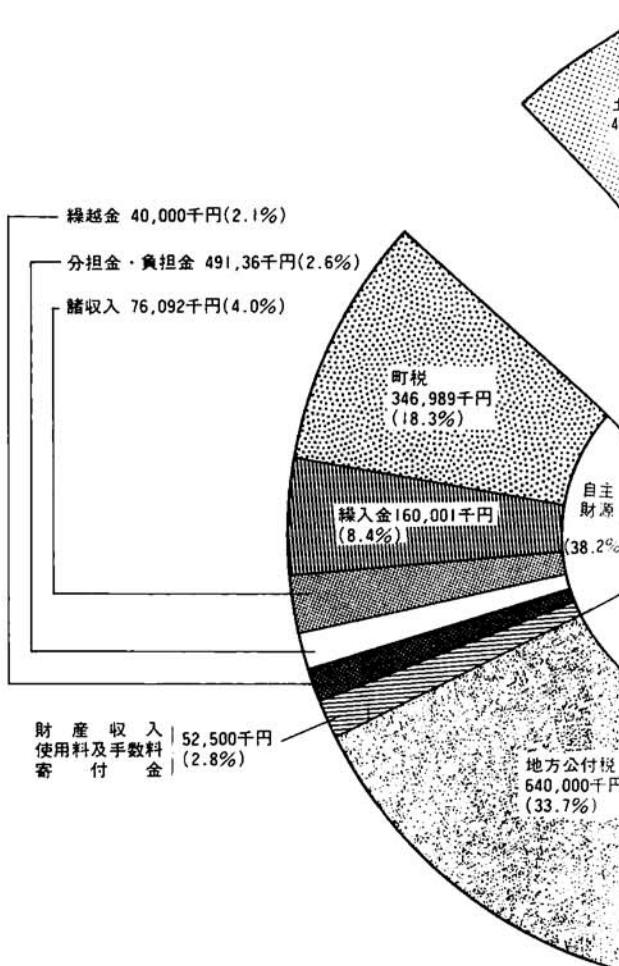
今年度は永年の念願でありましたスポーツ広場の建設に着手するので一億七千万円を計上しています。

学校関係では、日吉小ブールの補修を含めて各小学校の補修に四百五十万円を計上しました又、中学校費では、語学訓練用機器一式九百万円を計上し、しし教室による英語学習の成果を期待しています。

次に中学校の水道ガス配管工事等六百五十万円を計上し安全管理に万全な対応をとを考えています。

又、黒川改修に伴う根立遺跡発掘調査は全額県費で行いますが、上向遺跡の発掘については三百三十万円を計上しました。

新編アドラーの精神



## 昭和62年度一般会計予算

■国民健康保険特別会計  
**295,508**千円  
 ■老人保険特別会計  
**374,959**千円  
 ■下水道事業特別会計  
**343,467**千円

**18億96,435千円**

私が町長に就任してから早くも三年の歳月が過ぎようとしております。この間町民の皆様方のご支援とご協力によって、私の「標榜いたしました施策も一部は現実のものとすことができました。これから的地方自治は、激変する国家経済と政策の中で戦さを増してきており、改めて責任の重大さを痛感している次第であります。その中であつて私は町民の皆様方の生活環境等に連関する事業と三島町発展の活路を見い出すための政策を重点的にとり入れて町政の安定を図ることが私に課せられた責務と考えております。町の財源には限度がありますが、国からの財源なども有効に活用し、将来への

の皆様方の要望に応えるべく積極的に事業を推進致す所存であります。なお、昭和六十二年度の予算につきましては次の事を重視して編成いたしました。

## 町長の施政方針(要旨) 住みよい町づくりの推進を

三月定例会の最終日、三月二十日、本年度事業のうらけとなる予算がすべて原案のとおり可決されました。昭和六十二年度予算は、税制の抜本的見直しや、地方交付税への影響等にも留意しながら町の財政運営をより一層慎重にして、歳出については極力抑制し一般行政経費の節減、合理化、を行い簡素にして効率的な行政を推進するものです。

予算規模は十八億九千六百四十万円で前年対比五・五%減となりましたが、昨年度のカントリーエレベーター設置事業の補助金を除くと今年度の方が実質的には増となり、「活力と魅力あふれる住みよい町づくり」を強く志向した予算編成となっています。

つきましては、百々川に八百五  
円、鳥越区画整理内の排水に対  
する工事費に五千七百万円を計  
上し、雨季の排水に配慮します。  
また公共下水道事業について  
は、一部地域を昭和六十四年度  
から供用開始するため、管渠工  
事等の事業費として三億円を特  
別会計予算で計上しております。

アイアップして推進します。  
次に商工関係では、従来の  
家住宅緊急対策資金の預託制度  
に変わるものとして、土地区画  
整理地区内の住宅建設に対する  
利子補給制度を設け振興を図  
ります。

るい生活環境の確立を図ります。  
また高齢者福祉促進事業、老人の短期保護事業、小規模デーサービス事業更には新規として痴呆性老人保護観察事業にときめ細かな対策を講じています。

環境衛生面については、ごみ集積箱設置補助及び小規模下水路事業の補助金等集落の環境整備を図るため百万円近い予算を

